

IV 良質な個別サービスの実施(特養)

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>A-1 利用者の尊重</b>					
<b>(1) 利用者の尊重</b>					
1	1	利用者信頼関係を構築するための取組が積極的に行われている。	○		
2	2	利用者の意向を十分に尊重している。	○		
3	3	利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている。	○		
4	4	利用者一人ひとりに応じた一日の過ごし方ができるよう工夫している。	○		
<p>(特に評価が高い点)                      利用者の意向を尊重し、それぞれの利用者に併せて時間の使い方を工夫されている。また、コミュニケーションロボ・ペッパーを導入するなど先駆的な試みを積極的に取り組まれている。</p> <p>(改善が求められる点)                      特になし</p>					
<b>(2) 利用者の権利擁護</b>					
5	1	利用者の権利を擁護する具体的な取組が行われている。	○		
<p>(特に評価が高い点)                      内部研修や委員会活動などにおいて、日常的に利用者の権利についての学習や研修を受講されている。</p> <p>(改善が求められる点)                      特になし</p>					
<b>(3) 家族との連携・交流</b>					
6	1	家族との連携・交流が積極的に行われている。		○	
<p>(特に評価が高い点)                      特になし</p> <p>(改善が求められる点)                      家族へ担当者会議への呼びかけや広報誌の配布はなされているが、家族会の開催など交流を図る機会を積極的に設けられたい。</p>					
<b>(4) 生活環境づくり</b>					
7	1	利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいる。	○		
<p>(特に評価が高い点)                      各居室へ自分の持ち物の持ち込みやその人その人に応じた工夫がなされ、プライバシーも配慮されている。</p> <p>(改善が求められる点)                      デイルームに行事など利用者へのわかりやすい掲示物が少なかった。季節感や生活に彩りをもたせるため、見良い場所に分かりやすく工夫され掲示されたい。</p>					

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(5) 終末期ケア</b>							
8	1	終末期の場所等の選択に配慮がなされている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 看取りマニュアルも整備され、取り組まれている。また、終末期の場所等の選択を利用者家族に確認するなど配慮がされている。</p> <p>(改善が求められる点) 家族に対するケアの記録化も検討されたい。</p>							

A-2 日常生活支援							
<b>(1) 食事</b>							
9	1	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。		○			
10	2	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。		○			
11	3	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している。		○			
12	4	利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 食事は嗜好調査などにより利用者の嗜好に合わせ、主食は各ユニットで炊飯、副食は温冷配膳車で管理し適温に配慮している。口腔ケアプランに基づき口腔状態や嚥下咀嚼機能をチェックし、必要に応じて訓練や援助を行い、口から食べ続けることに取り組まれている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

<b>(2) 入浴</b>							
13	1	入浴は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。		○			
14	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。			○		
15	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 入浴専門職員を配置され、利用者の介助の方法や個人的事情を職員間で共有されている。</p> <p>(改善が求められる点) 入浴時間を利用者が選択することは難しいと思われるが、利用者に希望を聞く働きかけや希望に備える体制の整備も検討されたい。</p>							

【 評価項目 】		a	b	c	Na
<b>(3) 排泄</b>					
16	1 排泄介助は利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			
17	2 トイレ環境に配慮している。	○			
<p>(特に評価が高い点) トイレ排泄に取り組み、安全バーを備え排便しやすい工夫がなされ、おむつゼロにむけ取り組まれている。下剤によらず自然排便に努められている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

<b>(4) 移乗・移動</b>					
18	1 移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。		○		
<p>(特に評価が高い点) 利用者の身体に合わせた車いすが用意されるなどケアプランに基づき支援が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 利用者の状態に応じた移乗・移動にかかわる介護技術の向上に努められたい。</p>					

<b>(5) 認知症利用者への対応</b>					
19	1 認知症利用者への対応が適切に行われている。		○		
20	2 認知症高齢者が安心・安全に生活できるよう、環境の整備を行っている。		○		
<p>(特に評価が高い点) 特になし</p> <p>(改善が求められる点) 認知症ケアについて内外の研修に参加されているが、介護方法について共有化できるマニュアルを策定されたい。ユニット内に掲示物が少なく、利用者に対する視覚からの情報の伝達が少ないように思われる。見やすい表示や過ごしやすい環境づくりなどにさらに工夫されたい。</p>					

<b>(6) 整容</b>					
21	1 利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。	○			
22	2 利用者の個性や好みを尊重し、理容・美容への支援を行っている。	○			
<p>(特に評価が高い点) 身だしなみが清潔に保たれており、利用者の好みを尊重した取組が行われている。また、月2回理美容業者が来苑し利用者の個性に応じた取組がされている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>					

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(8) 睡眠</b>							
23	1	安眠できるように配慮している。		○			
<p>(特に評価が高い点) 居室は個室であり、アロマ装置の導入など安眠のための取組が積極的に行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

<b>(8) 健康管理</b>							
24	1	日常の健康管理は適切である。		○			
25	2	必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。		○			
26	3	内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。		○	-		
27	4	利用者の体調変化時に、迅速に対応するための手順が確立している。		○			
28	5	感染症や食中毒の発生予防を行っている。		○			
29	6	褥瘡の発生予防を行っている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 感染症、緊急時など各種マニュアルが整備され、介護・看護職員、嘱託医等との連携により、利用者の健康管理が適切に行われている。褥瘡の発生防止については、体圧分散マットの導入などマニュアルに基づき取り組まれている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

<b>(9) 外泊、外出</b>							
30	1	外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者の希望に応じて外出、外泊が行われている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

【 評価項目 】				a	b	c	Na
<b>(10) 所持金・預かり金の管理</b>							
31	1	預かり金について、適切な管理体制が作られている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 「預かり金管理規程」に基づき適切な管理が行われ、家族に定期的に報告されている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

<b>A-3 自立支援</b>							
<b>(1) 機能回復</b>							
32	1	利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 利用者の状況に応じて、専門職であるあんま師の助言指導を受け適切に実施されている。また、歩行訓練用ロボットの導入など積極的に取り組まれている。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

<b>(2) 生きがいづくり</b>							
33	1	利用者の余暇活動や生きがいづくりへの支援が適切に行われている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 「夢叶える活動」や「趣味活動」など利用者が主体的に参加できる活動に取り組まれている。また、コミュニケーションロボ・ペッパーの導入など先駆的な取組にも熱心である。</p> <p>(改善が求められる点) 特になし</p>							

<b>(3) 地域生活への移行</b>							
34	1	利用者の状況に応じ、地域生活への移行についての支援を行っている。		○			
<p>(特に評価が高い点) 民生委員や行政と協力して利用者が地域生活へ移行するための情報提供体制が整備されている。</p> <p>(改善が求められる点) 地域生活への移行マニュアルを整備され、今後の移行に備えられたい。</p>							